OMIC Food Safety Newsletter No. 585 Aug 11, 2023

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

★ 今週のトピックス（日本の厚生労働省からの情報）

1. モニタリング検査の追加（違反による強化または検査命令解除による引下げ：検査頻度 30%）
(2023 年 7 月下旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
7/21	インド産 養殖えび	マラカイトグリーン	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001123755.pdf 基準値 0.002 mg/kg - ppm
7/27	中国産 レイシ（ライチ）	イソカルボホス	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001126175.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm
7/27	ベトナム産 きだちとうがらし	プロピコナゾール	解除	https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001126175.pdf 基準値 0.01 mg/kg - ppm

※検査対象条件等詳細につきましては、参照 URL をご確認ください。

2. 最近のタイ産品の輸入違反事例 (2023 年 7 月中旬)

日付	品名	不適格内容	基準	検査の種類
7/20	生食用冷凍切り身いか類： マツイカソーメン	成分規格不適合 (大腸菌群 陽性)	大腸菌群 陰性	モニタリング検査

★ アスパルテームに関するQ&A（食品安全委員会による情報）

甘味料のアスパルテームについて、世界保健機関（WHO）傘下の一機関である国際がん研究機関（IARC）が発がん性を、FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）が実際に摂取した際の健康への影響を評価し、その結果を2023年7月14日に公表しました。IARCは、アスパルテームの発がん性をグループ2Bに分類、JECFAは前回（1981年）の評価の際に設定した許容一日摂取量（ADI）を変更する理由はない、としました。アスパルテームへの社会の関心が高いことから、食品安全委員会では、IARCやJECFAが行った評価について、その結果や意味をQ&A形式で整理し情報を提供しています。

※詳細は次のURLを御覧ください。https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo_map/aspartame.html

★ グリホサートについて（EC、EFSAからの情報）

欧州食品安全機関（EFSA）が、欧州4カ国が合同で報告担当国（RMS）を務めた評価グループが作成した農薬有効成分グリホサートに関する初期リスク評価のピアレビューを完了し、その結論を発表しました。EFSAの結論はすでに欧州委員会と加盟国に共有されています。欧州委員会は、EFSAから提出されたグリホサートに関する結論と合同RMSによる初期リスク評価の報告書を分析したうえで、グリホサートの認可は特定の条件付きで更新が可能と考えると説明しました。現在、更新に関する報告書の草案を加盟国へ提出し、検討と意見を求めています。今後、欧州委員会は、認可の期限（2023年12月15日）までに最終的な意思決定を行うため、9月に常任委員会を開催し、規則案を検討する予定です。※詳細は次のURLを御覧ください。

https://food.ec.europa.eu/plants/pesticides/approval-active-substances/renewal-approval/glyphosate_en

★ 脂肪と炭水化物のガイドラインを更新（WHOからの情報）

世界保健機関（WHO）は、最新の科学的根拠に基づき、総脂肪、飽和脂肪、トランス脂肪、炭水化物の摂取に関する3つの新ガイドラインを発表し、勧告を更新しました。飽和脂肪酸（総エネルギー摂取量の10%未満）とトランス脂肪酸（総エネルギー摂取量の1%未満）の摂取に関する数値目標はこれまでと同じですが、WHO handbook for guideline development (2nd:2014) に従って、新たに段階的な勧告が提示されています（強い勧告、条件付き勧告）。炭水化物については、その総摂取量に関する指針は今回の更新の対象には含めず、炭水化物の「質」に焦点が当てられており、初めて18才未満の若年層に対する野菜・果物の摂取に関する勧告が提示されました。WHOは、遊離の糖の摂取に関するガイドラインも2015年に発表しています。

※詳細は次のURLを御覧ください。

<https://www.who.int/news/item/17-07-2023-who-updates-guidelines-on-fats-and-carbohydrates>

※次号のOMIC Food Safety Newsletter No. 586の発行は、2023年8月25日とさせていただきます。

発行者： 海外貨物検査株式会社 バンコク支店 <http://omicbangkok.com/>

問合せ：（バンコク支店代表）coor.th@omicnet.com

ニュースレターバックナンバー：（タイ語）<http://omicbangkok.com/th/download/2>

（日本語）<http://omicbangkok.com/en/download/2>

食の安全ウェブサイト：（日本語）<http://www.omicfoodsafety.com/>